

中型動物(子牛や育成牛・豚)を対象にした手術台

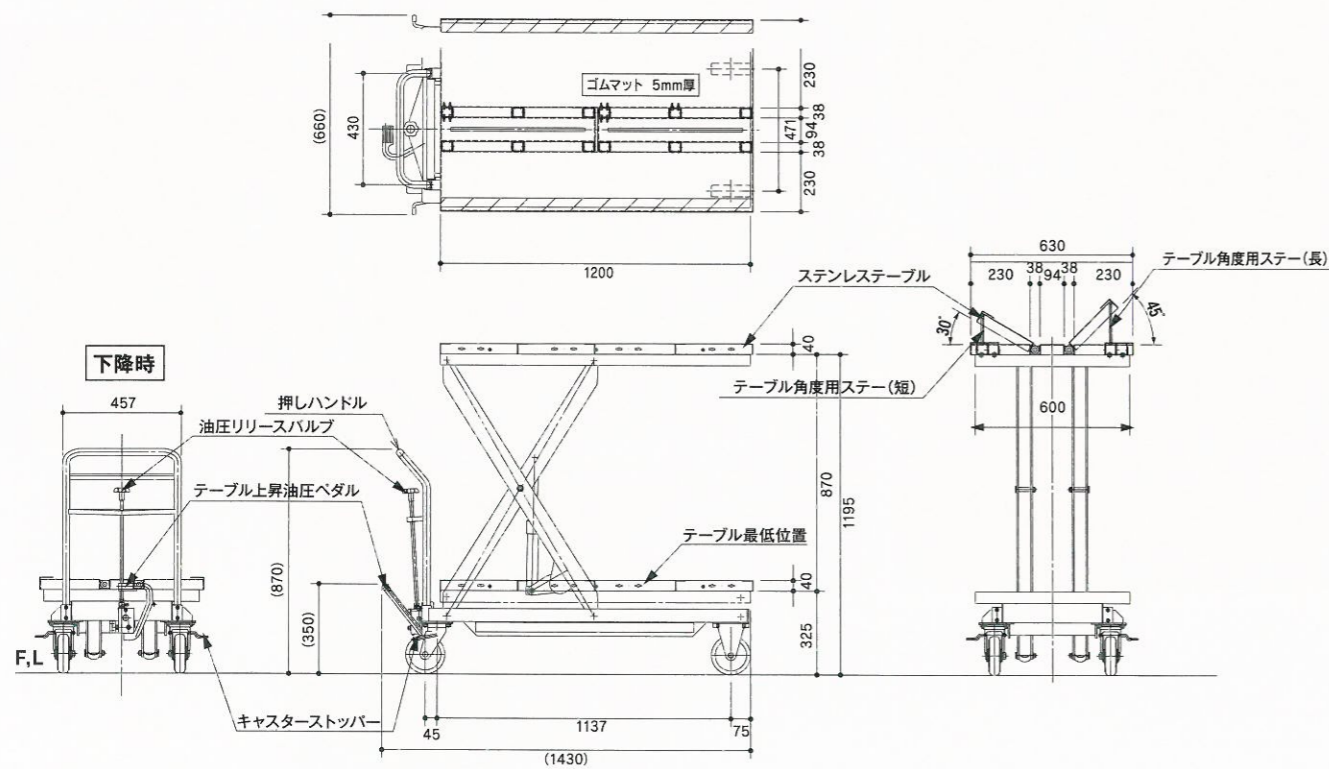
機動性と機能性に富む **どこでもオペ**

■取り扱い方法

1. キャスターストッパーをかけて車輪を固定します。
2. 油圧リリースバルブを少しづつ左に回してゆっくりとテーブルを最低位置に合わせます。
その際テーブルとフレームの間に手などを挟まないよう注意してください。
3. 動物を載せます。
4. テーブル上昇油圧ペダルで少しづつテーブルを任意の位置まで上昇させます。
5. 必要に応じてテーブルの角度をつけます。
テーブルの角度は角度用ステー(つかえ棒)を使い角度を固定します。
角度用ステーは長短あり、長=約45度 短=約30度。
6. 手術・処置等が終わったら油圧リリースハンドルを左に少しづつ回しテーブルを下げ動物を下します。
その際テーブルとフレームの間に手などを挟まないよう注意してください。

■仕様

型式	HLF-E500L	リフト方式	足踏油圧式
均等荷量	500kg	ポンプ回数	早約25/遅約66回
テーブル寸法	1200(L)×600(W)mm	自重	約110kg
テーブル高	325~1195mm	塗装	粉体塗装
ストローク	870mm	塗装色 (マンセル値)	10R4/13 末尾B 10B5/10 末尾G 10G6.5/8 押しハンドル5.5Y/1
全長	1430mm		
全幅	660mm		
全高	870mm		



麻布大学獣医学部と(有)新東洋製作所による特許出願中(特願2015-104605)
発明者:伊東正吾、佐藤礼一郎、金子稔、中島恒之

製造・販売元:

有限会社 新東洋製作所

〒334-0073 埼玉県川口市赤井二丁目13-22
TEL.048-284-2711 FAX.048-284-7674



子牛や育成牛・豚などを対象にした
機動性と機能性に富む手術台

どこでもオペ

動物と施術者双方に安全でかつ
衛生的に手術や処置が可能

1 機動性(可搬式)

重量110kg、全長143cmで
軽トラックの荷台やワゴン車
で運搬可能。室内手術室から
屋外での手術まで対応。



2 術者の負担を軽減(昇降)

最低位36.5cm、最高位123.5cmに昇降可能。
術者に最適なポジションを調節可能。



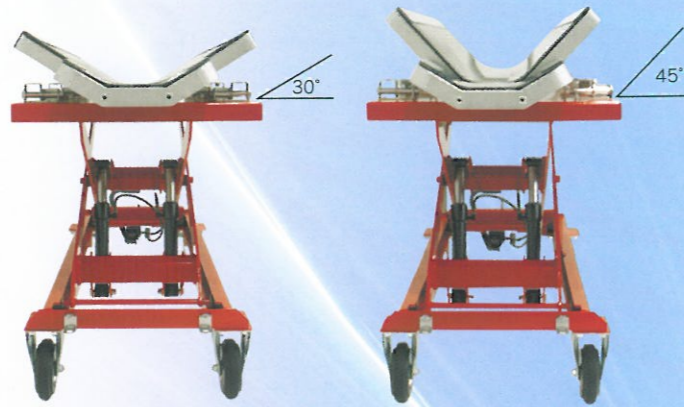
3 最大500kgの 昇降荷重を実現

子牛・子豚から育成牛まで
カバーするため500kgまで
対応。

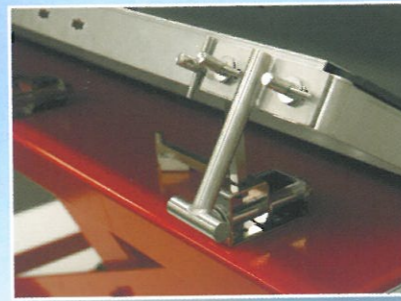


4 動物の大きさに対応

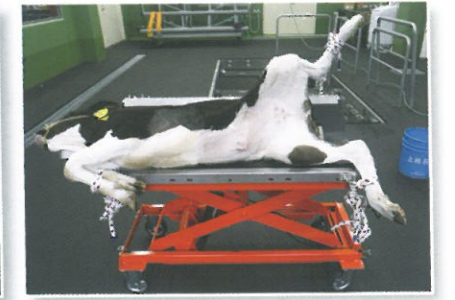
ベッド角度をフラット、30°、45°の3段階に設定可能。
動物の大きさにあわせてしっかりホールド。



5 様々な保定体位に対応

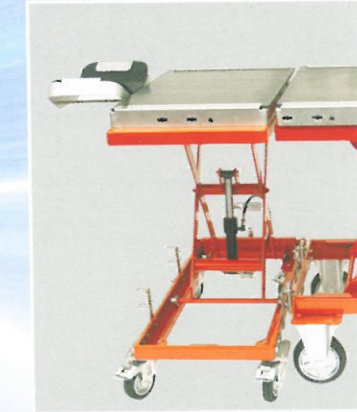


付属の保定器具を使用することで、
仰臥位から横臥位、伏臥まで、様々
な保定体位に対応。



6 サイドテーブル ※別売 (ベッドの延長、手術器具テーブル兼用)

サイドテーブルを接続することで大きな動物にも対応。また、手術時の器具
テーブルとしても使用可能。



7 衛生的



手術台全体を
水洗可能。